

令和5年度シラバス 現代文A	単位数	2単位
	学科・学年	普通科・第3学年
	使用教科書	「新編現代文A」第一学習社

学習の到達目標

近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。

学期	単元名	月	主な学習の目標 (つきたい力)	予定 時数	評価の観点					評価方法等
					関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	話 す ・ 聞 く 力	書 く 力	読 む 力	知 識 ・ 理 解	
前 期	《新しい発見》 ○新しい地球観 《小説を読む(一)》 ○デューク	4 ・ 5 月	○随筆を読んで、作者が注目している点や考えていること等をおさえる文章の読解の技術を把握する。また、自身の考え方を広げる。 ○小説に関心を持つ。小説の構成や主題の把握の方法を知る。	11	○	○		○	○	観察(発言) 提出物(ワーク) 中間考査
	《表現の実践》 ○生活体験文を書く 《詩を味わおう》 ○汚れっちまった かなしみに…他 《中間考査》	5 月	○自己を見つめ、考えを言語化する行為の価値を知る。 ○技法、特質の理解とその応用	6	○	○	○	○	○	提出物(作文) 観察(発言) 提出物(詩) 提出物(ワーク) 中間考査
	《社会と文化》 ○「クマを変えて しまう人間」	6 月	○定期考査返却、解説を通じ、学習を振り返る。 ○評論文の特徴について学ぶ。 ○主題を把握する。	7	○	○		○	○	観察(発言) ワーク(感想)
	《小説を読む(二)》 ○ナイン	7 月	○小説の構成および展開をとらえる。 ○発展的な読書へつなげる。 ○定期考査及び返却、解説を通じ、学習を振り返る。	6	○	○		○	○	観察(発言) 提出物(ワーク) 期末考査
	《人生の風景》 ○ワスレナグサ	9 月	○表現上の特徴を捉える。 ○自己を内観し、今後の在り方について考える。	8	○	○		○	○	観察(音読) 提出物(ワーク)

